

press release

2009 年 3 月 16 日

マース ジャパン 目黒川のクリーンアップ大作戦に参加 社員がペットとともに参加し、犬の散歩マナー向上を呼びかけ

マース ジャパン リミテッド(本社:東京都目黒区、社長:デビッド・ティーズデイル、以下「マース ジャパン」)は、3月18日(水)に、「目黒川を豊かな生活環境にする会」(本部:東京都目黒区、代表:追川幸乃助)が主催し、目黒区が共催する「目黒川クリーンアップ大作戦」に参加します。当日はマース ジャパンの社員がペットの犬同伴で参加し、清掃を手伝いながら、正しい犬の散歩マナーの向上を呼びかけます。

「目黒川クリーンアップ大作戦」は、地元の市民ボランティアの方々と目黒区および東京都が連携し、毎年春、夏、秋の3回実施されている目黒川流域の清掃活動です。マース ジャパンでは、本社所在地である目黒区のコミュニティ活動であるこのクリーンアップ大作戦への参加を通して、目黒川散歩道におけるドックオーナーの散歩マナーの向上を進め、地域における人とペットの共生がさらに広がることを願っています。

目黒川を豊かな生活環境にする会事務局長の安部芳子さんは次のようにコメントしています。「目黒川クリーンアップ大作戦は、目黒川のかつての美しさを取り戻すために8年前から実施しています。今回マース ジャパンより参加の申し出をいただき、同時に犬の散歩マナーに関する啓蒙活動も実施していただくことを大いに歓迎しています。今後もこのような企業参加の輪が広がり、目黒川地区の美化が進むことを心から願っています」。

マース ジャパン社長のデビッド・ティーズデイルは次のように述べています。「目黒の地元コミュニティの活動に、社員がペットとともに参加することを光栄に思っています。ペットフードを主たる事業とするマース ジャパンでは、これまでも人とペットの共生に関わる様々な活動をしてまいりましたが、今回のようにボランティア活動に参加しながら、ペットのマナーについて区民の皆さんと考える機会をもつことは当社にとっても大変意義のあることと思っています」。

<本件に関するお問合せ先> マース ジャパン リミテッド 広報部 小川 03-5434-3334

マース ジャパン リミテッドについて

マース ジャパン リミテッドは1976年に設立、ペットフード事業、スナック菓子事業、ドリンク事業を展開している。主軸事業のペットフード製品ではペディグリー®、カルカン®ウィスカス®、シーザー®、シーバ®、パーフェクトフィット®、グリニーズ®等のトップブランドを持つリーディング企業。総従業員数は65,000名以上、2008年度の世界における年間総売上高は280億米ドル。親会社のマース インコーポレイテッドは、世界79カ国世界で事業を展開、その製品は180ヶ国以上で販売されている。国内従業員数は約250名。<http://www.marsjapan.co.jp/>

目黒川を豊かな生活環境にする会について

1971年に発足。目黒川のかつての美しさを取り戻すという目的のもと、目黒川沿いの清掃活動をはじめ、春には目黒川桜祭りを主催。その他様々な啓発活動を通して地元住民に愛される川作りを進めている。現在の会員数は50名。